



交通安全

ビーフォース
B-Forceと
いっしょに

赤池じてんしゃスクール



日進市立
in 赤池小学校



2019年11月3日(日)

赤池区ミニ防災&第12回地域ふれあいの会 交通安全 赤池じてんしゃスクール

親子対象 10組 事前申込 運動場 10:00~11:30

今日の赤池小学校には、金管バンドの演奏や餅つきの威勢のいい音が響いています。本物のパトカーや白バイもあって、おまわりさんは、子どもたちに大人気です。
そして、運動場には、のぼりがはためき、カラフルなコーンがたくさん並んでいます。
これから、じてんしゃスクールが始まります。赤池小学校の児童とその保護者が、自転車を持って集まります。大人も子どもも全員、ヘルメットをかぶっていますね。
まずは、交通ルールのお話。そして、準備体操。今日は、自転車に乗って、繰り返し体験をします。こぎだしの基本やブレーキを両手でじわーっとかけることを学んだら、いよいよ体験です。
安全確認は「右・左・右・後ろ」。まっすぐ走ったり、スラロームをしたり。赤い三角の「止まれ」の標識では、ブレーキでしっかりと止まります。
公道でも、安全確認動作をしっかり行って、自分自身とほかの人の命を守りましょう。



主催：赤池学区家庭教育推進委員会 日進市立赤池小学校
指導協力：愛知県警察第一交通機動隊自転車対策小隊B-Force
プログラム・指導・機材：交通教育NPO OSONじてんしゃスクール





おまわりさんのお話

標識の意味や、どんな時に自転車のベルを鳴らすのか、自転車は歩道を走ってよいのか、などの説明がありました。自転車は、軽車両です。歩行者優先を忘れずに。



命を守るために、子どもも大人もヘルメットをかぶりましょう

ヘルメットの正しいかぶり方

- ①まゆげの上のあたりまで深くかぶる
- ②ベルトは耳をはさんで三角の形
- ③ベルトの長さは、指が縦に2本入るくらい



左から

自転車の左側に立つ。
左側からまたがって、左足を地面につく。
前を見て、右足でペダルを踏みこむ。
右側は、自動車やバイクが通過するからです。



まっすぐ、ゆっくりと走る

おまわりさんとスタッフによる見本。
まずは、安全確認「右・左・右・後ろ」。
自転車は、2輪車なので、ゆっくりと走るのが難しい乗り物です。



スラローム

スピードを調節して、ゆっくりと曲がります。
ゴールには、「止まれ」の標識と白い「停止線」があります。
見落とさずに、両手のブレーキで、止まります。



セーフティー・サーキット

コース上には、横断歩道や見通しの悪い場所があります。安全確認をして、スタート。歩行者優先で一時停止をしたり、壁の所では、身を乗り出して安全確認。ゴール前には、シーソーもあります。

